

令和元年 10 月 28 日
愛 媛 大 学

10 月 30 日 (水)

令和元年台風 19 号にかかる災害調査報告会を開催します

10 月 12 日～13 日にかけて日本に上陸した台風 19 号により、関東・東北・中部・北陸地方の広範囲で甚大な被害が発生しました。愛媛大学防災情報研究センターでは、土木学会や地盤工学会との連携のもと、関東や東北の河川氾濫や堤防被害を中心とした学術調査を実施しましたので、下記のとおり報告会を開催いたします。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和元年 10 月 30 日(水) 10：30～11：50

場 所：愛媛大学南加記念ホール（松山市文京町 3）

プログラム：別紙のとおり

対 象：一般の皆様、教職員、学生

参 加 費：無料

参加申込方法：

「令和元年台風 19 号にかかる災害調査報告会申し込み」と明記の上、所属、氏名、連絡先（TEL、e-mail）を添えて、メール（Mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp）でお申し込みください。

駐 車 場：無（公共交通機関をご利用ください）

※伊予鉄道市内電車「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約 3 分

※報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門警備員室で会社名等をご記入のうえ、来客用駐車場を利用してください。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学防災情報研究センター 森脇 亮
TEL:089-927-9752
Mail:moriwaki.ryo.mm@ehime-u.ac.jp

※送付資料 3 枚（本紙を含む）

令和元年 10 月 28 日

愛媛大学防災情報研究センター長
森脇 亮

令和元年台風 19 号にかかる災害調査報告会について

平素より本センターの運営につきまして格別のご高配を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。

10 月 12 日～13 日にかけて日本に上陸した台風 19 号により、関東・東北・中部・北陸地方の広範囲で甚大な被害が発生しました。愛媛大学防災情報研究センターでは、土木学会や地盤工学会との連携のもと、関東や東北の河川氾濫や堤防被害を中心とした学術調査を実施しましたので、下記のとおり報告会を開催いたします。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

記

主 催：愛媛大学防災情報研究センター

共 催：土木学会水工学委員会、地盤工学会四国支部

日 時：令和元年 10 月 30 日（水） 10:30～11:50（受付 10:00～）

場 所：愛媛大学南加記念ホール

対 象：一般の皆様、教職員、学生

定 員：150 名

プログラム：

次 第

- 1 開会挨拶（5分）愛媛大学防災情報研究センター長 森脇 亮

- 2 災害調査の報告（60分）
 - (1) 台風 19 号の特徴と被害の概要 森脇 亮
 - (2) 久慈川の氾濫と浸水被害 愛媛大学理工学研究科 助教 藤森 祥文
 - (3) 阿武隈川、吉田川、鳴瀬川の堤防被害 愛媛大学理工学研究科 教授 岡村 未対
助教 小野 耕平

- 3 質疑応答（15分）

参加申込み：

「令和元年台風19号にかかる災害調査報告会申し込み」と明記の上、所属、氏名、連絡先 (TEL、e-mail) を添えて、下記までメール又はFAXでお申し込みください。

※締め切り 10月29日(火) 17:00

愛媛大学 社会連携支援部社会連携課 防災情報チーム (若宮・水野)

Mail: kensien@stu.ehime-u.ac.jp / TEL: 089-927-8974・FAX: 089-927-8820

(参加確認等の連絡はいたしません。当日会場の受付にお越しください。なお、定員に達した場合のみ申込者に連絡をし、参加のお断りをさせていただきます。ご了承ください。)

※学内の駐車場は利用できません。公共交通機関を利用してください。

※所在地：松山市文京町3番 愛媛大学南加記念ホール

(JR松山駅前より市内電車環状線①、又は松山市駅より環状線②に乗車し、鉄砲町又は日赤前にて下車)

